

気候変動対策に関する講師を派遣します

気候変動対策の取組に関する理解醸成と実践拡大を図るため、気候変動に関する講演を行う講師を派遣します！

講師

どちらか希望する講師

- 一般社団法人日本キリバス協会 代表理事 ケンタロ・オノ 氏
- 福島地方気象台 調査官 桜井 美奈子 氏

(講師の先生についての詳細は裏面をご覧ください。)

派遣の内容

- 講師による地球温暖化に関する講演(60～90分程度)
- 県による「ふくしまゼロカーボン宣言事業」の紹介等

派遣数

先着15校(上限に達し次第終了となります。)

募集期間

令和8年6月15日(月)～12月25日(金)

派遣期間

令和8年9月1日(火)～令和9年1月29日(金)

(応募時にいただいた希望をもとに日程の調整を行わせていただきます。)

その他

- ・講師の謝礼、旅費等の費用負担はありません。
- ・派遣先における人数制限は設けないこととし、参加単位は任意とします。



申込方法

別途申込書に必要事項をご記入の上、下記あて先へメールにてお申込みください。

※対象は令和8年度「ふくしまゼロカーボン宣言」事業への参加申請を行った学校となります。

福島県環境共生課

メール：zerocarbonsengen_gakko@pref.fukushima.lg.jp

講師紹介

ケンタロ・オノ氏



一般社団法人日本キリバス協会代表理事
(前キリバス共和国名誉領事 大使顧問)

< 経歴 >

宮城県仙台市出身。

キリバス在住約20年、日本人として初めてキリバスに帰化し、キリバスと日本の架け橋として活動。現在はキリバスから宮城県仙台市に再移住し、キリバスにおける地球温暖化・気候変動が引き起こす影響の講演・環境講座などを全国各地で行っている。

令和元年度第1回宮城県ストップ温暖化大賞、令和2年度気候変動アクション環境大臣表彰受賞。

< 講演内容 >

地球温暖化問題について、その影響・被害の最前線国である太平洋に浮かぶ小さな島国「キリバス共和国」の文化とそこに暮らす人々の生活や現状を、時にはユーモアを交えながら紹介するとともに、今地球上で起こっている問題に対して私たちに何ができるか、学びきっかけとなる講演をしていただきます。

※参考：令和7年度講演タイトル

「国がなくなる?! キリバス共和国と地球温暖化」

桜井 美菜子氏



気象庁 福島地方気象台 調査官

< 経歴 >

東京都出身。

気象庁入庁後は、主に予報部門に席を置く。

気象庁予報部予報課、仙台管区気象台気象防災部、気象庁天気相談所等での勤務を経て、2021年より福島地方気象台勤務、現職に至る。

< 講演内容 >

「福島県における気候変動と防災気象情報の利活用」等について講演いただきます。

※参考：令和7年度講演タイトル

「地球温暖化と私たちに出来ること」